

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2013年12月20日発行 第128号 (毎月1回発行)

- スケジュール (12/20~2/22) P3
 - 教務からのお知らせ P4~P10
 - 13年度後期 単位認定テスト実施方法一覧 (P7)
 - 13年度後期「筆記式テスト」出題範囲等一覧 (P8-9)
 - 事務室からのお知らせ P11~P13
 - 進路支援からのお知らせ P14~P17
 - 「進路サポートスペース」からのお知らせ (P14)
 - 生徒支援からのお知らせ P18~P21
 - 「冬休み期間中の注意点・スクーリング終了後の学校利用」について (P18)
 - 「保健室」からのお知らせ (P19)
 - 「カウンセリングスペース」からのお知らせ (P19)
 - 「フィジカルサポートスペース」からのお知らせ (P20)
 - 「スポーツアワー」からのお知らせ (P21)
 - 今月の聖句 P22
- <同封物>
- 特別活動 (映画・その他) のご案内 (緑) <全員>

●レポート提出最終締切日は、2014年1月8日 (水) 17時です。
(郵送は当日消印有効)

●「筆記式テスト」実施日は、2月7日 (金) 12日 (水) 13日 (木) 14日 (金)
です。

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧^{えつらん}できます。

「教員ブログ」(月・水・金)も更新中です。本校のホームページをご覧ください。



☆クリスマスおめでとうございます☆

「クリスマス」はもともと「キリストの礼拝」という意味で、12月25日にイエス・キリストの誕生を祝います。4世紀後半からクリスマスは毎年祝われるようになったようです。ちなみに「Xマス」という表記は、ギリシア語でキリストと書くときの頭文字X(キー)にmas(礼拝)をつけたものです。

イエス・キリスト誕生から2000年の歳月が流れました。

クリスマスのできごとは聖書ではルカによる福音書2章1～21節、マタイによる福音書2章に詳しくかかれています。ぜひ聖書を読んでお読みになることをお勧めします。

さて、『クリスマス献金』のお願いです。

YMCAでは毎年この時期にクリスマス献金運動を行っています。イエス・キリストの生き方とその教えに学び、「共に生きる世界」の実現のために、YMCAにつらなるすべての人々が心を一つにしてこの運動を進めます。

この献金は大阪YMCA全体での諸計画、大阪南YMCAの地域プロジェクト実施のためにささげられます。どうかこの献金の趣旨をご理解いただき、お一人でも多くの方のお志を賜りますよう、お願い申し上げます。

(詳細は、先月号の学校通信同封のリーフレットをご案内をご覧ください。

2014年1月31日まで受付いたします。)

【南YMCAのプロジェクト】

- (1) 障がいのある子どもたちへの水泳指導
- (2) アジア学院(アジア・アフリカ農村指導者養成学校)関西研修支援
- (3) 家庭擁護促進協会「ふれあいキャンプ」支援

本校の卒業要件

- ① 高校に3年以上在学すること。
- ② 74単位以上修得すること。
- ③ 必修科目は履修認定を得ること。
- ④ 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- ⑤ 特別活動に30時間以上参加すること。

(『2013年度版 学務の手引き』より抜粋)



スケジュール(12/21~2/27)

| 日 | 曜 | 行事予定など |
|-------|---|---|
| | | 12 月 |
| 12/21 | 土 | 冬期休暇開始 (~1/5) |
| 12/24 | 火 | マイスペースコース特別活動日 |
| | | 2014 年 1 月 |
| 1/1 | 水 | 冬期休暇中は来校できません。 レポートの学校窓口提出はできません。 12/21~1/5 は学校休業日のため、 電話での問合せにもお応えできません。 |
| 2 | 木 | |
| 3 | 金 | |
| 4 | 土 | |
| 5 | 日 | |
| 6 | 月 | 冬期休暇終了 後期通常スクーリング最終日 |
| 7 | 火 | レポート再発行締切日 (17 時まで)、講座「ウインタースポーツ」(~1/9、ハチ高原) 講座「体育 b」補充スクーリング日 |
| 8 | 水 | 後期レポート提出最終締切日 (事務室 17 時まで。当日郵便消印有効)、 PC ルーム開放 (13 時 30 分~17 時)、集中講座「聖書に親しむ 3」「産業社会と人間」 |
| 9 | 木 | 講座「体育 c」補充スクーリング日、集中講座「産業社会と人間」 |
| 10 | 金 | 集中講座「聖書に親しむ 3」、進路サポートスペース (10 時~16 時) 卒業予定者「学校外の学修」単位認定申請締切日 |
| 11 | 土 | |
| 12 | 日 | |
| 13 | 月 | (成人の日) |
| 14 | 火 | 集中講座「体育 b 5」「(新) 体育 c 6」「情報 A 基礎 8」「社会と情報 a 3」(~1/20) 講座「総合的な学習の時間 B」受講講座テーマ決定通知 & 要項他送付予定 |
| 15 | 水 | |
| 16 | 木 | |
| 17 | 金 | 集中講座「産業社会と人間」、進路サポートスペース (10 時~16 時) |
| 18 | 土 | 大学入試センター試験、模擬試験 (1・2 年次 記述式) |
| 19 | 日 | 大学入試センター試験 |
| 20 | 月 | 大学入試センター試験自己採点報告 (11 時~12 時)、 〔学校通信〕〔単位認定テスト出題範囲の案内〕 発送予定 |
| 21 | 火 | 1/8 以降返却の「再提出」評価レポート提出締切日 (17 時学校必着のみ) |
| 22 | 水 | 1 月集中講座レポート提出最終締切日 (17 時学校必着のみ) |
| 23 | 木 | |
| 24 | 金 | センター試験個人成績表配布 (13:00~)、進路サポートスペース (10 時~16 時) |
| 25 | 土 | |
| 26 | 日 | |
| 27 | 月 | 後期〔学習状況報告 (最終)〕、〔単位認定テスト受験資格確認表〕、〔レポート解答例集〕 〔「筆記式」テスト時間割〕 発送予定 |
| 28 | 火 | 単位認定「課題式」テスト発送予定 (2/14 提出締切) |
| 29 | 水 | 講座「総合的な学習の時間 B」 |
| 30 | 木 | |
| 31 | 金 | 講座「総合的な学習の時間 B」、進路サポートスペース (10 時~16 時) 講座「課題研究」最終作品提出締切日 |
| | | 2 月 |
| 2/7 | 金 | 単位認定「筆記式」テスト |
| 2/12 | 水 | 単位認定「筆記式」テスト |
| 2/13 | 木 | 単位認定「筆記式」テスト |
| 2/14 | 金 | 単位認定「筆記式」テスト、単位認定「課題式」テスト提出締切日 卒業予定者 特別活動認定申請締切日、「学校外の学修」単位認定申請締切日 |
| 2/17 | 月 | 単位認定「筆記式」テストの追テスト日 |
| 2/20 | 木 | 〔学校通信〕 発送予定 |
| 2/22 | 土 | 1・2 年次生対象「保護者とともに進路を考える会」 |
| 2/27 | 木 | 単位認定「筆記式」テストの再テスト日、「再テスト課題」提出締切日 |

教務からのお知らせ

【冬期休暇】12月21日（土）～1月5日（日）

- 冬期休暇中、みなさんは来校できず、事務取扱もいたしません。レポートの窓口提出もできませんのでご注意ください。（次項および[事務室からのお知らせ]（P.9）もご覧ください。）
- 冬期休暇中、レポートは学校事務室では窓口受付はできません（郵送のみ受付します）。
レポートの提出期限が冬期休暇期間（12/21～1/5）に入っている場合は、郵便のみ受け付け、郵便の消印日が提出日となります。

重要！！

【後期レポートの最終締切日】 1月8日（水）17時（当日郵便消印有効）

- 後期レポートの最終締切日は1月8日（水）で、学校事務室では17時まで受け付けます。
（1月集中講座は除く）
- 郵送は、1月8日（水）の郵便消印まで有効です。
1月8日（水）に郵便で送る場合は、必ず郵便局の窓口で送付するようにしてください。
ポストに投函^{とうかん}しても、そのポストの収集時刻が過ぎている場合は当日消印が付きません。
十分注意してください。
- 郵便以外の、宅配便・メール便などでの送付は、受け付けられません。
- レポートは、最終締切日以降は一切受け付けませんので、十分注意してください。
- 最終締切日に、レポートを白紙、または白紙同然で提出した場合は「不合格」となり、再提出はできません。
- レポートやバーコードシールをなくしている場合は、再発行の申込みをしてください。
レポート再発行の申込み受付は、1月7日（火）17時までです。
（12/21（土）～1/5（日）は学校は休みです）
※レポート提出については、「事務室からのお知らせ」（P.9）もよく読んでください。

【1/8（水）以降に「再提出」評価で返却されたレポートについて】

- 返却されたレポートは、「再提出」評価のものがないかどうか必ず確認してください。
- 最終締切日後（1/8以降）に、「再提出」評価で返却されたレポートは必ず確認し、提出期限までに、再提出してください。
提出期限は、レポート表紙に赤字で記された日時（1/21（火）17時学校必着）までです。
学校の事務室必着（郵便消印ではありません）ですので注意してください。

【「調査書」「推薦書」の発行について】

- 大学・短大・専門学校等に出願する際には、高校が発行する「調査書」が必要になります。
「調査書」が必要な人は、各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認し、受験予定校の願書・募集要項を持参の上、担任を通して早めに申し込んでください。
（申込みから発行まで1週間かかります）
- 「推薦書」が必要な場合は、作成に時間がかかる場合でもありますので、早めに担任まで申し込んでください。（申込みから発行まで1週間かかります）
※「調査書」「推薦書」の発行については、「進路支援からのお知らせ」（P.16）も読んでください。

【スクーリング】

- 後期の年内のクーリングは12月20日（金）まで、また、1月6日（月）で通常スクーリングはすべて終了します。

（「体育b・c」の補充スクーリング、1月集中講座、マイスペースコースの一部科目は除く）

- スクーリングは、各講座とも補講はありませんので、十分注意してください。

※理科の一部、体育の一部、英語科の一部、芸術科の一部、家庭科の一部、宗教科の各講座は、「スクーリング代替課題」があります。出席時数が不足する場合は、「スクーリング代替課題」の提出で出席を補ってください。

（「スクーリング代替課題」は、クリーム色紙に印刷されポーチ袋に入っています）

※「スクーリング代替課題」で補える数は、講座ごとに上限が決まっています。ご注意ください。

- スクーリング出席の一部を「スクーリング代替課題」で補う場合は、バーコードシールをレポート用のシールと間違えないよう確認して貼って提出してください。
- 「代替課題」のシールは、講座名の前に●が付いており、講座ごとにレポート用のシールの後に印字されています。
- 「スクーリング代替課題」の最終締切日も1月8日（水）です。

【「総合的な学習の時間」登録者へ】

- 校外施設見学の「阿倍野防災センター」「ATCに行こう」「大阪くらしの今昔館」

「国立民族学博物館」を登録している人は、1月8日（水）のレポート最終締切日に間に合うよう、年末年始の休館日のある場合を考慮し、早目に見学に行きレポートを提出してください。

- 「総合的な学習の時間B」は2014年1月29日（水）と1月31日（金）に実施します。
- 「総合的な学習の時間B」の登録者には、12/4に講座テーマの案内と申込書をお送りしています。受講希望講座テーマの「申込書」を提出していない人は、講座テーマ、日程を確認の上、至急提出してください。
- 受講希望講座テーマを提出した人には、受講講座テーマ決定通知と講座要項、事前レポートを1月14日（火）頃に郵送いたします。（担当：石橋・山根・小平・後藤）

【高認および「学校外の学修」の単位認定申請】

- 高認(高等学校卒業程度認定試験)や、英検や漢検などの「学校外の学修」に対する単位認定を希望する人で、2014年3月卒業予定者は、1月10日（金）までに、担任を通して申請書（証明書など添付のこと）を提出してください。
- 3月卒業予定でない場合は、2月14日（金）までの申請分を今年度後期分として受け付けます。（いずれも単位認定料が必要です。）

【PCルームの開放について】

- 以下の日時にPCルーム（3階307教室）を開放しますので、レポート作成に必要な場合はご利用ください。

1月8日（水）13時30分～17時

重要！！

【単位認定テストについて】

■単位認定テストは、すべての講座で実施します。（「総合的な学習の時間」は除く）

単位認定テストを受験し合格することで、単位を認定します。

●テスト受験資格

各講座で決められている「スクーリング出席必要時数」と「レポート合格必要数」の両方をクリアすることで、その講座の「テスト受験資格」が認められます。

スクーリングまたはレポートの必要数を満たしていない場合は、受験資格はありません。

各講座のテスト受験資格は、個人別の「単位認定テスト受験資格確認表」でお知らせいたします。

(1/27 (月) に送付予定)

●テストの出題範囲

テストは、ほぼすべての講座でレポート内容から出題されます。

返却されたレポートは手元に置いて、よく復習をしておいてください。

各講座の「出題範囲一覧」は、P.8～P.9に掲載しています。

「レポート解答例」は、1/27 (月) に送付する予定です。

●テスト実施方法

単位認定テストには、「筆記式テスト」「課題式テスト」「実技式テスト」の3つの方法があります。

各講座は、この3つの方法のいずれかで単位認定テストを実施します。

各講座のテスト実施方法は、次ページの一覧表で確認してください。

◎筆記式テスト

後期の「筆記式テスト」実施日は、2月7日(金)12日(水)13日(木)14日(金)です。

いまからスケジュールを調整しておいてください。

「筆記式テスト」は、通常のスクーリングの時間割とは違う時間割で実施します。

「筆記式テスト」の時間割は、1月27日(月)に送付する予定です。

◎課題式テスト

「課題式テスト」実施講座の受験資格を認められた人に、「課題式テスト」を送付します。

みなさんは、自宅で「課題式テスト」に取り組み、締切日までに提出してください。

「課題式テスト」は、受験資格のある人に1月28日(火)頃送付する予定です。

「課題式テスト」の提出締切は、2月14日(金)17時(当日郵便消印有効)です。

締切日までに提出されなかった場合は、単位の修得はできません。

◎実技式テスト

スクーリング時にすでに実施しています。くわしくは担当教員に確認してください。

2013 年度後期 単位認定テスト実施方法一覧

普通科目

| 教科 | 講座名 | 実施方法 |
|--------|-------------------|------|
| 国語 | 国語表現 I | 筆記式 |
| | (新) 国語総合 a | 筆記式 |
| | (新) 国語総合 b | 筆記式 |
| | 国語総合 a | 筆記式 |
| | 国語総合 b | 筆記式 |
| | 現代文 b | 筆記式 |
| | 古典 b | 筆記式 |
| 地理歴史 | 国語演習 b | 筆記式 |
| | 世界史 A | 筆記式 |
| | 世界史 B ㊦ | 筆記式 |
| | 日本史 A | 筆記式 |
| | 日本史 B ㊦ | 筆記式 |
| | 地理 A | 筆記式 |
| | (新) 地理 A | 筆記式 |
| 公民 | (新) 現代社会 | 筆記式 |
| | 現代社会 | 筆記式 |
| | 倫理 | 筆記式 |
| | 政治・経済 | 筆記式 |
| 数学 | 公民演習 a | 筆記式 |
| | 数学基礎 | 筆記式 |
| | (新) 数学 I α ㊤ | 筆記式 |
| | (新) 数学 I α ㊦ | 筆記式 |
| | 数学 I α ㊦ | 筆記式 |
| | 数学 I β ㊦ | 筆記式 |
| | 数学 II b | 筆記式 |
| | 数学 A | 筆記式 |
| 理科 | 数学 B | 筆記式 |
| | 科学と人間生活 | 筆記式 |
| | 物理基礎 | 筆記式 |
| | 化学基礎 | 筆記式 |
| | 生物基礎 | 筆記式 |
| | 地学基礎 | 筆記式 |
| | 理科基礎 | 筆記式 |
| | 理科総合 B | 筆記式 |
| | 化学 I | 筆記式 |
| | 地学 I | 筆記式 |
| 保健体育 | 体育 a | 実技式 |
| | 体育 b | 実技式 |
| | 体育 c | 実技式 |
| | 体育 e | 実技式 |
| | 体育 f | 実技式 |
| | 体育 j | 実技式 |
| | (新) 体育 c | 実技式 |
| 芸術 | 保健 | 筆記式 |
| | 美術 I | 課題式 |
| | 美術 II | 課題式 |
| | 書道 I | 課題式 |
| | 書道 II | 課題式 |
| 外国語 | コミュニケーション英語 I α ㊤ | 筆記式 |
| | コミュニケーション英語 I α ㊦ | 筆記式 |
| | 英語表現 I ㊤ | 筆記式 |
| | オラル・コミュニケーション I | 筆記式 |
| | 英語 I α ㊤ | 筆記式 |
| | 英語 I α ㊦ | 筆記式 |
| | 英語 I β | 筆記式 |
| | 英語 II α ㊤ | 筆記式 |
| | 英語 II α ㊦ | 筆記式 |
| | 英語 II β ㊤ | 筆記式 |
| | 英語 II β ㊦ | 筆記式 |
| | リーディング | 筆記式 |
| | 英語基礎 I | 筆記式 |
| | 韓国・朝鮮語入門 | 筆記式 |
| 中国語入門 | 筆記式 | |
| 英語演習 b | 筆記式 | |

| 教科 | 講座名 | 実施方法 |
|----|-------------|------|
| 家庭 | 家庭基礎 | 筆記式 |
| | 家庭総合 a | 筆記式 |
| | 家庭総合 b | 筆記式 |
| | 調理 | 筆記式 |
| | 服飾手芸 | 実技式 |
| 情報 | 情報 A 基礎 | 課題式 |
| | 社会と情報 a | 筆記式 |
| 宗教 | 体感するキリスト教 | 課題式 |
| | 初めて知るキリスト教 | 課題式 |
| | 聖書に親しむ | 課題式 |
| | 現代に生きるキリスト教 | 課題式 |
| 総合 | 産業社会と人間 | 課題式 |
| | 産業社会と人間 C | 課題式 |
| | 課題研究 | * |
| | 総合的な学習の時間 A | ** |
| | 総合的な学習の時間 B | ** |

* 「課題研究」は、最終レポートがテストの代わりになります。

** 「総合的な学習の時間 A・B」は、単位認定テストはありません。

総合選択科目・自由選択科目

| 系列 | 講座名 | 実施方法 |
|-------|-------------|------|
| 福祉 | 社会福祉入門 | 筆記式 |
| | 福祉実習基礎 | 課題式 |
| | 発達と保育 | 筆記式 |
| | 福祉レクリエーション | 課題式 |
| | 障がい者とともに | 課題式 |
| | 多文化共生考 | 課題式 |
| ウエルネス | ジェンダー入門 | 課題式 |
| | からだづくり運動 | 実技式 |
| ウエルネス | ウインタースポーツ | 実技式 |
| | ウエルネス概論 | 課題式 |
| | ヨーガ | 課題式 |
| | 救急法 | 実技式 |
| 情報処理 | 森林体験 | 課題式 |
| | 地球にやさしい暮らし方 | 課題式 |
| 自由 | 文書作成 | 課題式 |
| | 表計算 I | 課題式 |
| | コンピュータ概論 | 筆記式 |
| | インターネット | 課題式 |
| 自由 | ホームページ作成 | 課題式 |
| | ボランティアを考える | 課題式 |
| | 映画で学ぶ世界史 | 筆記式 |
| | 服飾文化 | 筆記式 |

2013 年度後期 単位認定テスト実施方法および「筆記式テスト」出題範囲等一覧

YMCA 学院高等学校

| 講 座 | 実施方法 | 出 題 範 囲 | 筆記用具以外で テストに必要なもの (注) |
|---------------------|------|---|--------------------------|
| 国語表現 I | 筆記式 | レポート①～⑥。 敬語、四字熟語、など言葉に関する問題。記述式の問題。 | |
| (新) 国語総合 a | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| (新) 国語総合 b | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 国語総合 a | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 国語総合 b | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 現代文 b | 筆記式 | レポート①～⑥およびその範囲の教科書 | |
| 古典 b | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 国語演習 b | 筆記式 | レポート①～⑨から | |
| 世界史 A | 筆記式 | レポート①～⑥。特に③～⑥。選択、一部記述式。 | |
| 世界史 B ㊦ | 筆記式 | レポート①～⑥。記述式中心 | |
| 日本史 A | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 日本史 B ㊦ | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 地理 A | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| (新) 地理 A | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| (新) 現代社会 | 筆記式 | レポート①～⑥ 解答例※印要注意 ニュースについての感想 | |
| 現代社会 | 筆記式 | レポート①～⑥ 解答例※印要注意 ニュースについての感想 | |
| 倫理 | 筆記式 | レポート①～⑥ 選択、一部記述式。 | |
| 政治・経済 | 筆記式 | レポート①～⑥ 解答例※印要注意 ニュースについての感想 | |
| 公民演習 a | 筆記式 | レポート①～⑥ 解答例太字要注意 | |
| 数学基礎 | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| (新) 数学 I α ㊤ | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| (新) 数学 I α ㊦ | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 数学 I α ㊧ | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 数学 I β ㊧ | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 数学 II b | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 数学 A | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 数学 B | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 科学と人間生活 | 筆記式 | 教科書 P.5～39、P.74～87、P.106～139 | 教科書 |
| 物理基礎 | 筆記式 | 教科書 全部 | 教科書 |
| 化学基礎 | 筆記式 | 教科書 全部 | 教科書 |
| 生物基礎 | 筆記式 | 教科書 全部 | 教科書 |
| 地学基礎 | 筆記式 | 教科書 全部 | 教科書 |
| 理科基礎 | 筆記式 | 教科書 P.5～16、P.32～57、P.86～113 | 教科書 |
| 理科総合 B | 筆記式 | 教科書 P.22～114 | 教科書 |
| 化学 I | 筆記式 | 教科書 全部 | 教科書 |
| 地学 I | 筆記式 | 教科書 全部 | 教科書 |
| (新) 体育 c | 実技式 | | |
| 体育 a, b, c, e, f, j | 実技式 | | |
| 保健 | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 美術 I | 課題式 | | |
| 美術 II | 課題式 | | |
| 書道 I | 課題式 | | |
| 書道 II | 課題式 | | |
| コミュニケーション英語 I α ㊤ | 筆記式 | 教科書 Lesson 2～5、レポート③～⑥ | |
| コミュニケーション英語 I α ㊦ | 筆記式 | 教科書 Lesson 9, 10, 11, 復習、レポート③④⑤⑥ 主にレポート⑥から出題し、Lesson 9, 10, 11 はリーディング問題を出題 | |
| 英語表現 I ㊤ | 筆記式 | 教科書 Lesson 1, 3, 4, 6 | |
| オーラルコミュニケーション I | 筆記式 | レポート①～⑥ [1人約5分間の面接テストを実施] | テスト日程に注意! |
| 英語 I α ㊤ | 筆記式 | 教科書 Lesson 1, 2, 3, 5、レポート①②③⑤ レポート⑤(L.3)は内容理解問題なので全文の意味内容を理解しておくこと | 教科書 |
| 英語 I α ㊦ | 筆記式 | 教科書 Lesson 6, 8, 9, 10、レポート①③④⑤ レポート④(L.9)は内容理解問題なので全文の意味内容を理解しておくこと | 教科書 |
| 英語 I β | 筆記式 | 教科書 Lesson 3, 4, 7, 9、レポート③④⑥⑨ | |
| 英語 II α ㊤ | 筆記式 | レポート②③④⑥ | |

| 講 座 | 実施方法 | 出 題 範 囲 | 筆記用具以外でテストに必要なもの(注) |
|-------------|------|--|----------------------|
| 英語Ⅱα① | 筆記式 | 教科書 Lesson 8, 9, 10, 11、レポート②③④⑤ 読解問題の選択肢はレポートと同一ではないので、英文を読んで内容がわかるようにしておくこと | |
| 英語Ⅱβ① | 筆記式 | 教科書 Lesson 1, 2, 3、レポート①～⑥ | |
| 英語Ⅱβ② | 筆記式 | 教科書 Lesson 7, 9, 10、レポート①～⑥ | |
| リーディング | 筆記式 | レポート①～⑨ | |
| 英語基礎Ⅰ | 筆記式 | レポート①～⑥、Lesson1～7 | |
| 英語演習b | 筆記式 | レポート③④⑤⑥⑦ | 辞書(電子辞書可、スマートフォン等不可) |
| 韓国・朝鮮語入門 | 筆記式 | 教科書 第1課～第14課、レポート①～⑨ | 教科書 |
| 中国語入門 | 筆記式 | 教科書 第1課～第5課、レポート①～⑨ | 教科書 |
| 家庭基礎 | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 家庭総合a | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 家庭総合b | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 服飾手芸 | 実技式 | | |
| 調理 | 筆記式 | レポート①、資料集 | |
| 情報A基礎 | 課題式 | | |
| 社会と情報a | 筆記式 | レポートを中心に、教科書 理論編1章2章、実習編の該当部分 | 教科書、添削済みレポート(解答例不可) |
| 体感する初対教 | 課題式 | | |
| 初めて知る初対教 | 課題式 | | |
| 聖書に親しむ | 課題式 | | |
| 現代に生きる初対教 | 課題式 | | |
| 産業社会と人間 | 課題式 | | |
| 産業社会と人間C | 課題式 | | |
| 社会福祉入門 | 筆記式 | レポートを中心に、教科書の内容 | 教科書、添削済みレポート(解答例不可) |
| 発達と保育 | 筆記式 | レポート①～⑥ | |
| 福祉リレーション | 課題式 | | |
| 福祉実習基礎 | 課題式 | | |
| 障がい者とともに | 課題式 | | |
| 多文化共生考 | 課題式 | | |
| ジェンダー入門 | 課題式 | | |
| からだづくり運動 | 実技式 | | |
| 救急法 | 実技式 | | |
| ウインタースポーツ | 実技式 | | |
| ウェルネス概論 | 課題式 | | |
| ヨーガ | 課題式 | | |
| 地球にやさしい暮らし方 | 課題式 | | |
| 森林体験 | 課題式 | | |
| 文書作成 | 課題式 | | |
| 表計算Ⅰ | 課題式 | | |
| コンピュータ概論 | 筆記式 | レポート①～⑥を中心に教科書の内容 | |
| インターネット | 課題式 | | |
| ホームページ作成 | 課題式 | | |
| 映画で学ぶ世界史 | 筆記式 | レポート6回分から | |
| ボランティアを考える | 課題式 | | |
| 服飾文化 | 筆記式 | レポート①～⑥ | |

[注] * 「筆記式テスト」は、「受験資格確認表」に記載の日時・教室で受験してください。
(「受験資格確認表」は、1/27(月)に学校から送付する予定です)

- * 「筆記式テスト」受験には、「受験資格確認表」「生徒証」、筆記用具(鉛筆・消しゴム等)が必要です。
(「筆記式テスト」受験に必要なものは、各講座で必要なものも含め、学校での貸し出しはできません)
- * 「課題式テスト」は、該当者に1月28日(火)に学校から送付予定です。自宅で取り組んでください。
「課題式テスト」の提出期限は、2月14日(金)17時です。(郵送の場合は、2月14日の郵便消印有効)
- * 「実技式テスト」は、スクーリング期間中に終了しています。
- * 「総合的な学習の時間」は、単位認定テストはありません。
- * 「課題研究」は、最終レポート(作品)が、テストの代わりになります。(最終レポート締め切りは、1/31(金))

【2014年3月卒業予定者へ】

- 今年度後期に卒業が見込まれる人には、「卒業意思確認書」をお送りし、担任宛に提出していただくよう案内しています。
まだ提出していない人は、至急提出するようにしてください。
- 高校の卒業要件には、必修科目の履修、74単位以上の修得および30時間以上の特別活動参加などがあります。
これらの1つでも欠けると、すでに就職内定や大学合格していても卒業は認められません。
- 登録している講座のレポートは、確実に最終締切日（1月8日）までに提出し、合格を得てください。
- 特別活動の参加時間数が不足している人は、2月14日（金）までに不足分を補うようにしてください。（下項参照）
- 万一、卒業要件に必要な必修講座が履修不認定となったり、修得単位数が不足になった場合は、「卒業意思確認書」を提出済みの方にかぎり、その講座や単位数により「卒業認定の特例」を適用できる場合があります。（『2013年度版 学務の手引き』P.12参照）
- 最後まで自助努力を欠かさず、全力を尽くしてください。
- 卒業要件等について不明な場合は、担任までお問合せください。

【特別活動について】

- 本校の卒業要件の一つとして、30時間以上の特別活動への参加が必要です。
『2013年度版 学務の手引き』（P.13～P.14）で、特別活動についてもう一度確認してください。
- 個人別の特別活動の参加時間数については、12/17の「学習状況報告」送付時にお知らせしていますのでご確認ください。
- 大学・短大・専門学校の「オープンキャンパス」に参加し、「参加報告書」を提出して認められれば特別活動として認定されます。（「参加証」など参加を証明するものが必要です）
「参加報告書」は職員室窓口にあります。 **（1校につき2時間の認定）**
- 学校が指定する「芸術鑑賞（映画鑑賞[映画館]、ビデオ鑑賞[自宅]、展覧会[美術館・博物館]）」をし、「申請書」を提出して認められれば特別活動として認定されます。
「申請書」は、職員室窓口にあります。 **（1回につき2時間の認定）**
- 学校指定の芸術鑑賞等については、12月・1月・2月号の「学校通信」でご案内します。
しっかり目を通して、休みの間にぜひ活用してください。

事務室からのお知らせ

【冬期休暇に伴う事務取扱について】

- 冬期休暇に伴い、事務取扱期間については下記のとおりといたします。
 - レポートの学校への直接提出についても下記のとおりといたします。
- 冬期休暇中にレポートを提出する場合は郵送で行ってください。

| | | |
|-------------------|----|------------------|
| 冬期休暇に伴う 事務取扱期間 | 年末 | 2013年12月20日(金)まで |
| | 年始 | 2014年1月6日(月)から |

※12月28日(土)～1月5日(日)までは学校休業日です。学校への電話連絡はできません。

緊急で連絡がある場合のみ留守番電話を使用ください。その際学校からの連絡が必要な場合は、必ず連絡先を録音ください。(連絡できるのは翌日以降です。)

【レポート等の再発行について】

- レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室で再発行の手続きを行ってください。
- レポートやバーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申し込んでください。
- レポートの再発行日は原則として次のスクーリング日(月・水・金)となります。
- 1月8日(水)のレポート提出最終締切日のレポート再発行については、前日7日(火)17:00までの申込み受付となります。その際は翌8日(水)11:00以降に発行いたします。

手数料

| 種 類 | 手数料 | 申込用紙 |
|-------------------|------|---------------|
| レポート(再発行)1枚 | 50円 | 「レポート等諸用紙発行願」 |
| レポートバーコードシール 1シート | 100円 | |
| レポート提出用封筒(1枚) | 10円 | |
| 個人別時間割 | 100円 | |
| 通学割引証申請カード・ケース | 100円 | |

*必要記入事項・・・①学籍番号・名前 ②講座名 ③レポート回数

※割引証の有効期限が切れてしまった場合は事務室で期日を訂正します。お申し出ください。

【住所等変更手続きについて】

- 現在、学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・捺印のうえ事務室へ提出してください。
- あわせて生徒証明書の再発行が必要な場合は、写真を提出してください。
- また、通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出してください。届出用紙は事務室にある他、『2013年度版 学務の手引き』の巻末にもあります。コピーして使用してください。
- 学校からはレポートや成績に関する書類等、重要な郵便物を定期的を送付しています。
- 住所変更の際は、郵便物に変更前の住所に届いてしまうことがないように、郵便局に「転居届」を提出し、必ず郵便物転送の手続きを行ってください。

【受験に必要な証明書発行手続きについて】

■受験に必要な証明書を必要とする場合は、「証明書発行願（受験用）」に記入して原則として下記の①（窓口申込）により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記②（郵送申込）も受け付けますが、必ず電話でHR担任と確認のうえ行ってください。電話・FAXやメールでは申込みできません。

■証明書発行までに1週間を要します。下記の表を確認のうえ日数の余裕を持って手続きしてください。

①窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「証明書発行願（受験用）」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。（生徒証明書の提示が必要）

②郵送申込：『2013年度版 学務の手引き』巻末の「証明書発行願（受験用）」をコピーして記入・押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。（郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。）

※必ず事前に電話でHR担任と確認のうえ行ってください。

手 数 料
発 行 日

| 種 類 | 申込用紙 | 通 常 | | 英文発行 | |
|--------------------|-----------------|-------|---------------|-------|---------------|
| | | 手数料 | 発行日 | 手数料 | 発行日 |
| 成績・単位修得(見込) 証明書 | 証明書発行願 (受験用) | 300 円 | 受付から 1 週間後 | 300 円 | 受付から 1 週間後 |
| 調査書 | | | | | |
| 推薦書 | | 500 円 | 1,000 円 | | |

返信郵送料

| 証明書の枚数 | 郵送料(普通) | 速達料金 |
|----------|---------|--------|
| 1～2 通まで | 80 円 | +270 円 |
| 3～5 通まで | 90 円 | |
| 6～10 通まで | 140 円 | |

【高等学校等就学支援金について（対象者のみ）】

■後期の講座登録を行わない場合は、支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいます。

「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きが必要ですので必ず手続きをしてください。

■年度の途中で婚姻またはその解消により、保護者に変更があった場合は、新たに申請書の提出が必要です。毎月初日の保護者の市町村民税の所得割額が基準となりますので、加算の対象となる場合は、必ずその時点で手続きを行ってください。

■今後の加算申請については、提出があった月の翌月から支給対象とすることができます。しかし、学校が定める期限までに提出できなかったやむを得ない理由があると知事が認めた場合は、例外的に支給開始月を遡^{さきかえ}及することができるのとことです。

この場合は、やむを得ない理由を記載した「理由書（学校にあります）」の添付が必要です。

該当する場合は、事務室へお申し出ください。

【2013年度後期学費の納入について】

- 後期の学費について、分割納入及び11月延納の手続きをされている場合は、今月の納入期限が12月27日（金）となっています。学校より送付しました「延納・分割納入についてのお知らせ」を確認のうえ、期日までに納入手続きをしてください。

【大阪府私立高等学校等授業料減免制度について】

- 大阪府では、大阪府等の私立高等学校に在籍する生徒の学資負担者(大阪府内在住)の方が、経済不況に伴って今年になってから家計が急変したために学費の納入が困難になった場合、生徒の修学を保障するために学校に対し補助金を交付(全額または半額)する制度があります。
- 対象となる要件は下記の①②いずれかが該当することとなっていますが、それ以外にも細かい条件があります。

申請を希望する場合は事務室へ下記の①②いずれが対象となるかご確認のうえ申請書をご請求ください。(今年度の申請は、2014年1月10日（金）までです。)

(対象となる要件)

- ①経営状況の悪化に伴う会社の倒産・解雇により失職した場合
- ②会社等の経営状況の悪化に伴い収入が前年より著しく減少した場合

進路支援からのお知らせ

《進路について考えている皆さんへ》

【落ち着いて学習をしよう】

- 年末年始を迎えますが、生活のリズムをくずさないように注意し、高校生としての基礎学力をしっかりと身につけるようにしてください。レポート提出が終わっていない人は、単位修得に向けてレポート作成を最優先させてください。

【3階「進路コーナー」を活用しよう】

- 進路(進学・就職)に関する情報は3階「進路コーナー」に掲示しています。また「進路コーナー」に置いてある案内書や募集要項は自由に持ち帰ることができますので活用してください。なお、進路に関する情報は、1階職員室カウンターでも見るすることができます。

【「オープンキャンパス」に参加しよう】

- 卒業年次生だけでなく、1、2年次生の進学希望者もオープンキャンパス(学校見学会)に積極的に参加し、自分の目で各大学・短大・専門学校の特徴を確認しましょう。
- **「オープンキャンパス」に参加すると特別活動2時間分(上限は10時間)が認定されます。**1階職員室カウンターで「参加報告書」を受け取り、必要事項を記入して提出してください。その際、当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを貼ってください。

【進路サポートスペースより】

- 毎週月曜日に《進路サポートスペース》を設け、卒業後の進路について幅広い相談を行っています。一人で決めるのが難しい将来の方向を、カウンセラーの方と一緒に考えていきませんか。予約も受け付けています。ただし、1月の予定は、毎週金曜日(1/10・1/17・1/24・1/31)となっています。くわしくは、1階職員室・進路担当者までお問い合わせください。電話でのお問い合わせも受け付けています。

【1・2年次生対象模擬試験】 記述式模試です

- 1/18(土)実施。申し込み希望者は、1/10(金)までに職員室まで申し込みに来てください。

≪卒業年次生の皆さんへ≫

- 大学一般入試の受験をめざしている皆さんは、これからいよいよ正念場をむかえます。照準を来年の入試に合わせ、健康に注意し、計画を立てて落ち着いて学習を続けてください。
- 卒業予定者のうち、進路の方向が定まらなかったり、また入試結果や選考結果が思わしくなかったりして、これからどうしたら良いか悩んでいる人もいます。それぞれ状況は違うと思いますが、ひとりで考えていてもわからない場合、まずはホームルーム担任に相談してください。

【進路相談／面接練習について】

- 本校では、進路相談につきましては、HR担任と年間を通じて随時（ずいじ）行っています。ご希望の方はホームルーム担任と面談日時を調整してください。

【大学入試センター試験を受験する皆さんへ】

- 大学入試センター試験は来年1月18日（土）、19日（日）に実施されます。「受験上の注意」をよく読んで、しっかり準備を進めてください。**
- 受験票は国公立大学の2次試験および入学手続きの際に必要となりますので、試験終了後も保管しておいてください。**

≪New≫ 【大学入試センター試験自己採点とその後の出願について】

- 大学入試センター試験の受験者は、その後の国公立大学2次試験や私立大学センター利用入試の出願に備え、各自自己採点をする必要があります。そのため、**試験の際に自分の解答を必ず問題用紙に控え、持ち帰るようにしてください。**正解および配点は、1月19日（日）および20日（月）の新聞（朝刊）にそれぞれ掲載されます。インターネットで調べることもできます。
- 本校は「ベネッセ・駿台データネット（自己採点集計会）」に参加しています。**大学入試センター試験の受験者は、自己採点結果および志望校を所定の用紙に記入し、提出してください。**

≪日時≫ 1月20日（月）11:00～12:00（受付は14:00に終了します。）

≪教室≫ 306教室

≪持参するもの≫ 筆記具、センター試験問題用紙

- 自己採点では各受験科目の得点を算出します。**その際、科目によってIとII、AとB等の区別に注意してください。また、**国語は現代文（古文と漢文を除く）のみの得点も必要になります。**なお、自宅で各科目の得点集計をしておくと短時間で終わります。
- 個人成績表（志望校別の合格可能性の判定）は、1月24日（金）13:00より配付の予定**です。1階職員室カウンターで進路担当者に申し出てください。出願校決定のための進路相談を希望する人は、事前にホームルーム担任と日時を調整しておいてください。

【募集要項（願書）の入手について】

- 募集要項（願書）を入手するには、ホームページから申し込むか、願書一括サービスを利用する方法があります。オープンキャンパス（学校見学会）で入手できる場合もあります。出願期間が近づいてきたら志望校の募集要項（願書）を取り寄せるようにしてください。

【調査書・推薦書の発行について】

- 大学・短大・専門学校に出願する際、高校が発行する「調査書」が必要になります。調査書が必要な卒業年次生は、1階職員室カウンターで「証明書発行願（受験用）」を受け取り、必要事項を記入した上でホームルーム担任に申し出てください。その際、出願先、受験方式は必ず記入してください。専願を含む場合は原則として調査書の発行は1通です。
- 「調査書」の発行には、申込みから1週間かかります。必要な費用を添えて余裕をもって事務室に申し込んでください。郵送での手続きも可能です。
- 「推薦書」の発行については、作成に時間がかかる場合もありますので、早めに担任に申し込んでください。本校が「推薦書」を発行する場合、前期末で54単位以上（指定校推薦の場合は60単位以上）修得していることが必要です。

【専願入試で合格した人へ】

- 専願入試の場合、合格すれば必ず入学することが条件になります。辞退することはできませんので、期限までに入学手続きを済ませてください。

【推薦入試、AO入試で面接試験を受けた人へ】

- 推薦入試やAO入試で面接試験が行なわれた場合、試験後に「面接試験報告書（進学用）」をホームルーム担任または進路支援担当者に提出してください。

就職について

【学校紹介で就職を希望する人へ】（『それぞれの未来へ』P.12 参照）

- 内定まで、ねばり強く就職活動が続けることが大切です。求人票をこまめにチェックして、希望先があればホームルーム担任または進路担当者まで申し出てください。なお、12月2日（月）からは、会社によって複数応募が可能となっています。
- 応募書類（履歴書・調査書・紹介状）は学校から郵送します。**応募先が決まったら、調査書を申し込み、履歴書（指定のもの）を作成してください。面接練習を希望する人は、ホームルーム担任まで申し出てください。
- 面接が終わったら、すぐに「就職受験報告書」をホームルーム担任または進路担当者に提出してください。**不適切な違反質問があった場合、学校やハローワークが対応することになります。

【縁故紹介や一般求人を見て就職を希望している卒業年次生へ】

- 家族や知り合い等の紹介（縁故紹介）で就職をする場合、または新聞やインターネット、雑誌の一般求人情報を見て応募する場合、各自がそれに応えられるように活動をすすめてください。
- 現在のアルバイトからそのまま正社員に採用というケースも見られます。多くの場合、学校からの書類は必要ありませんが、履歴書（市販のもの）は必要になります。

【大阪府立職業技術専門学校（短期課程・普通課程）の生徒募集について】

- 高等職業技術専門学校の願書締切が近づいています。願書の提出は応募者の居住地を管轄するハローワークです。短期課程は授業料が無料です。詳細は進路支援部までお問い合わせください。

生徒支援からのお知らせ

冬休み期間中の注意点

【不審者への注意】

まもなく冬休みに入ります。みなさんもいろいろなところへ出かける機会が増えると思います。楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思いますが、一方で最近、テレビ等で悲しい事件の報道が続いています。みなさんもいつどんなところで予期せぬ事件に巻き込まれるかわかりませんので、十分注意してください。特に、携帯電話など個人情報の管理などは慎重に行ってください。

【外出するときは…】

「①どこへ ②誰と ③何時まで」外出するかを保護者の人に必ず伝えましょう。それまでに帰れない場合はできるだけ早く保護者の人に連絡を入れましょう。

【不審者に遭遇したら・トラブルに巻き込まれたら…】

落ち着いて行動するように心がけましょう。まずは人が居る建物・通りがあればそこへ移動しましょう。それができない場合は、はっきりとわからなくても、できるだけ早く110番か、知人などへ電話しましょう。防犯ブザーを携帯することも効果的です。

【違反行為はやめましょう】

休暇中であっても違反行為は学校のルール違反になります。絶対にしないでください。

【スクーリング終了後の学校利用について】

- 2013年12月21日（土）～2014年1月5日（日）と1月9日（木）～3月末日までの間で、集中講座・テスト・レポート提出や行事などがない日は、生徒の皆さんは学校に通学することはできません。
- 集中講座は事前の日程表、単位認定テスト・各学校行事などは「学校通信」で確認してください。
- サークル活動をする人は事前の活動計画に従ってください。証明書発行などで事務室に用事のある人、担任と相談する必要がある人は来校することができます。
担任が不在のこともあるので、必ず事前に電話などで約束をとっておくようにしましょう。

賞罰規定

『学務の手引き P. 39』参照

「学校生活上の決まり」が遵守できない場合は以下の順に従って、保護者同伴の上での厳重注意や、より強い処分を行います。

すでに注意を受けている人は特に注意してください

①担任注意 → ②担任注意 → ③保護者・本人呼び出し → ④誓約書提出 → ⑤退学処分
(保護者連絡)

※①の「担任注意」を受けた人は、その後の宿泊を伴う講座は登録できません。

※②の「担任注意（保護者連絡）」を受けた人は大学・短大・専門学校の指定校推薦を受けることはできません。

※④の「誓約書提出」では、本人・保護者を呼び出しのうえ必要な書面に署名をしてもらいます。

◆保健室からのお知らせ

*保健室で使用する薬について

保健室では外科的なけがの処置として、主に以下のものを使用しています。

- ・消毒液
- ・湿布薬
- ・点眼薬



※まれにアレルギー反応が出る場合があります。使用前に確認しますが、自覚症状がある人は申し出てください。

※内服薬は置いていませんので、必要のある人は各自で用意してください。

*健康診断書について

入学時に健康診断書をお渡しした人（A4・白：新入生、編入生）、現在までに未提出・未受検の連絡をした人（転入生）は、出来るだけ早く医療機関で健康診断を受けて提出してください。健康診断の記録が無い場合は、健康状態の把握ができない為、在学中の宿泊をともなうスクーリングへの参加はできません。

また、現在の健康状態について、学校に連絡する必要がある場合は、担任又は保健室担当へご連絡ください。

◆カウンセリングスペースからのお知らせ

《カウンセリング》

*開室時間について

今後の開室日は、単位認定テスト（筆記式）期間中の2月7日（金）、2月12日（水）、2月14日（金）です。

*開室時間と担当者

月曜日：川口 彰範さん 13:30 ~ 16:30

水曜日：西村 博子さん 13:30 ~ 16:30

金曜日：道嶋 公子さん 13:30 ~ 16:30

※保護者の方もご利用いただけます。お問い合わせ、ご予約は担当（川口）までご連絡ください。

◆フィジカルサポートスペースからのお知らせ

参加費無料!

フィジカルサポートでは、下記のようなサポートをしています。

- * 基礎体力の向上
- * 運動不足の解消
- * ダイエット
- * 体のゆがみや姿勢の矯正
- * 怪我や病後のリハビリ
- * 各種スポーツの競技力アップを目指すトレーニング
- * スポーツ関係への進路相談

《スクーリング期間外開催日》

スクーリング期間外は、毎週 火曜日と金曜日 午後2時～5時にオープンしています。希望者が多かったり、担当者が不在の時もあるので、必ず事前に電話にて予約をお願いします。

- ※ 時間途中からの参加、途中退場は自由です。
- ※ 初めて参加をする人は、運動しやすい服装と上履き・タオルを持参してください。
- ※ 2回目以降は、担当者にメールにて、事前に連絡をしてください。
- ※ テスト期間中はありません。

担当：内山

体を動かす場所が
あったらいいな！

運動習慣をつけ
たいなあ…

スポーツ好きだけ
ど場所がない…

そんなことを感じている生徒のみなさんのために、

スポーツアワー

を始めます。

【スポーツアワーとは…】

スクーリング期間外に、4 F 体育館(ホール)と7 F スポーツヤードを利用して、保健体育科の教員と一緒に運動をする時間のことです。

【日 時】

スクーリング期間外、週に1日。

1日2時間程度(詳しい日程は、校内に掲示します。)

【内 容】

- ・毎週種目を決めて、2時間その種目を実施します。
- ・種目は毎週変えます。(詳しい種目内容は、校内に掲示します。)

【参加方法】

参加費：無料

- ・自分が参加したい種目のときに参加することができます。
- ・事前申し込みは不要です。開始時間に間に合うように来てください。
- ・運動に適した服装、靴を持参してください。



今月の聖句



「それで、イエスは、神の御前において憐れみ深い、
 忠実な大司祭となつて、民の罪を償うために、
 すべての点で兄弟たちと同じようにならねばならなかった
 のです。事実、御自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、
 試練を受けている人たちを助けることがおできになるの
 です。」



(ヘブライ人への手紙 2章17～18節)



ねんみなみ
 2013年南YMCAクリスマスのテーマ



あわ ふか だいさいし むか
 『憐れみ深い大祭司イエスを迎えよう』

しれん なか だす
 ～試練の中から助けのはたらきを～

じしん おおつなみ さいがい た なお いま こんなん ひがしにほん ひとひと
 地震、大津波の災害で立ち直ることが今も困難な東日本の人々、
 げんぱつ ほうしゃのうおせん こきょう うしな ひとひと ほうしゃせいぶつしつ えいきょう しんばい
 原発の放射能汚染で故郷を失った人々、放射性物質の影響を心配する
 こ せい き しょくぎょう わかも の こくみんみんしゅう
 子どもたち、正規の職業につけない若者、国民民衆をけむにまく政治、
 ちゆうとう なんみん くら おお ことし
 中東の難民、暗いことの多い今年です。
 さべつ さくしゆ くる ひとひと む しんみ たす ばたら
 差別や搾取のもとで苦しむ人々に向けて親身に助けの働きをなされた
 だいさいし こうたん あお むか
 大祭司イエスさまのご降誕を仰ぐクリスマスを迎えましょう。

にほん きょうだん なかたに てつぞう ぼくし
 (日本キリスト教団 中谷 哲造 牧師より)

